



亀中だより

No.13 令和7年6月20日 文責:岡田



For The Students!

防災学習は人権学習として…

自分の生き方を学ぶ 人とのかかわりを学ぶ 判断し、行動する

6月9日、本年度最初の避難訓練を行いました。あいにくの雨模様だったため、避難場所を体育館に変更しての実施となりました。体育館への移動、整列、点呼までにかかった時間は約5分。発生の時間帯によっては、学校のいろんな場所にいる可能性があり、それぞれの場所からの避難経路を知っておくことや避難時の行動について確認をしました。

また、被災時の「災害伝言ダイヤル」の活用についても触れていますので、各ご家庭でも災害後の連絡の取り方についてご確認ください。

災害用伝言ダイヤル171

1 1 7 1 をダイヤルする

2 録音は 1 再生は 2

3 連絡を取りたい電話番号

4 1 を押して 録音 or 再生

④録音方法

30秒以内に
「あいたいよ」で録音！

- あ あなたの名前は？
- い 今いる場所はどこ？
- た 誰と一緒にいる？
- い 痛いところは？（ケガや体調）
- よ 予告（次回の連絡・次の予定）

9 を押して終了

なお、亀山市防災安全課防災安全グループにおいて、地域のハザードマップ等が作成されています。亀山市ホームページからもご覧いただけますので、ご参照ください。



亀山市総合防災マップ

<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2021033000025/>

避難訓練を含む「防災の学習」は“人権学習”といっても過言ではありません。災害時あるいは災害後の行動を考えることは、自分の生き方を考えることであり、人とのかかわりを考えること、そしてその場での「判断」と「行動」ができるようになることです。高齢者や障がい者の方々など、災害時の避難行動や避難所などでの生活が困難な方を「避難行動要支援者」と呼びます。中学生のみなさんが、こうした方々の“支援者”として活躍していただければ幸いです。

PTA 愛校作業ありがとうございました！



6月7日（土）、PTA 企画部が主催する愛校作業を行っていただきました。昨年から6月開催としていただいたおかげで、8月に開催していた以前と比べれば、とても作業のしやすい日となりました。188名の PTA 会員の参加していただきましたが、すべてのみなさんが熱心に活動し、校庭をきれいにしてくださいました。森 PTA 会長、深水企画部長をはじめ、企画運営を担っていただいた企画部のみなさん、PTA 本部役員の方々のみなさん、そして今年も作業にご参加いただいた大平前 PTA 会長（現参与）、みなさんのお力添えに感謝いたします。